

研究名： Panayiotopoulos 症候群と急性脳症の臨床像の比較

1. 研究の目的

Panayiotopoulos 症候群は自律神経症状を伴うてんかん症候群で、その半数は意識障害の遷延する 30 分以上の発作を起こすとされます。救急外来では意識障害が遷延するため、急性脳症との鑑別を必要とすることがありますが、その鑑別に関する報告はありません。今回、当院での患者さんを検討して Panayiotopoulos 症候群と急性脳症の臨床像や患者さんの背景を明らかにすることを目的にしています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2012 年 7 月～2017 年 7 月までにけいれん重積のために当院救急外来に搬入され、Panayiotopoulos 症候群と診断のついた患者さん、及び急性脳症の診断で当院で加療を行った患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020 年 3 月 31 日
- ③ 研究方法：対象となる患者さんの医療情報を抽出し、年齢、性別、基礎疾患、周産期歴、発作様式や実施した検査、治療などを調べ、その臨床像と背景を明らかにします。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、性別、既往歴、発達歴、家族歴、発作型、発作持続時間、併存症状、治療介入の内容、実施された検査の内容、その後の後遺症の有無など

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、**6月30日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 教育研修センター 石黒 精

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181 (内線：7013)

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 教育研修センター 石黒 精